避難指示解除準備区域等の公共インフラの工程表の作成について

資料4

○ 住民の帰還に向け、避難指示が解除された区域及び解除準備区域等から、市町村ごとに、公共インフラの復旧工程を「見える化」し、進捗管理を実施
○ 区域見直しに応じて対象市町村を拡大するとともに、事業の具体化に応じて対象事業を拡充
○ 今後とも、節目節目において工程表の見直しを行い、取りまとめの上、公表していく予定

■工程表の内容

① 対象事業ごとに、復旧・復興に向けた基本的考え方を記載
②上記の基本的考え方に即して、対象事業ごとに復旧の目標をバーチャートで表示
③対象期間は、早急に予算措置の検討が必要なH26年度末までの3ヶ年を中心

■対象事業及び作成単位

●市町村単位で作成する事業（例）
海岸、河川、上・下水道、農地・農業用施設、市町村道、海岸防災林の再生、医療施設、学校施設　等
●路線、施設単位等で作成する事業（例）
し尿処理施設、下水汚泥処理施設、廃棄物処理施設、国道・県道・常磐道、鉄道、漁港等　等

■工程表のイメージ

	整備主体	被災／稼働状況	復旧に向けた課題	H24				H25				H26				H27以降	備考・ポイントなど
				4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
○○事業				調査		査定	工事										
※※事業				査定		工事											
△△事業				調査		査定	工事										